



ふるさと大野

令和7年10月15日

NO. 6

文責 宇田津

10月も半ばとなりました。秋分の日を過ぎ、朝夕は涼しさを幾分か感じられるようになりましたが、日中の暑さは今なお厳しく、各地で真夏日を記録する日が続いています。運動会の期日を例年より遅くしたもの熱中症のリスクは依然として抱えている状況です。しかし、子供達はそれでもやはり元気で、運動会本番に向けてはりきって練習しています。さすがです。運動会、当日、張り切った姿をご覧に入れることができますと想います。どうぞ、ご期待ください！

運動会へ向けて、がんばるぞ!!

9月19日（金）に、運動会の結団式を行いました。赤団団長白樺和政さん、白団団長河津心さんが、それぞれに団員への挨拶をした後、円陣を組み、団員全員で最初の声出しを行いました。その姿に、これまでの経験に、また新たなアイデアを加えてがんばってくれることを期待させられました。



今年の運動会のテーマは、「限界突破!! 粘り強く突き進む大野っ子」です。私からは、「きついから、めんどうだからと簡単にあきらめてしまうのは誰でもありがちなこと。ここぞと思ったときにはがんばってみよう。自分とは違う人がいるからこそ学校。みんなで粘り強く取り組んで、がんばる楽しさを味わってほしい。」といった話をしました。

子供達が主体の場面では、思うようにいかないこともあるでしょう。知恵を出し、力を合わせ、心からの喜びをつかみ取ってほしいと思います。

運動会に向けた環境整備をお世話になりました。

OPTAと老人クラブによる合同除草作業（10月5日（日））

老人クラブの皆様には、毎月1回、除草作業を行っていただいています。今月はそれに加えて、PTAの皆様にもご協力をいただきました。子供達も一緒に活動する中で、「草木が校地に茂らないのは、当たり前のことではない。誰かが整えてくれているからだ。」といったことに気付いてくれていたらと思います。朝からの作業は大変ですが、ともに汗を流すのはやはり気持ちがいいのですね。



○熊本県建設業協会芦北支部のボランティア活動（10月8日（水））

（株）木崎建設様、
（有）吉田産業様、
（株）松下組様の方々に、運動場の溝にたまつた泥の撤去、周辺の樹木の伐採をしていただきました。重機とともにプロの方々の作業が入り、とてもありがとうございました。稻刈りと重なってしましたが、作業を見かけた子供達は、「すごい！」「かっこいい！」と思っていたかもしれませんね。



稻刈り、豊作!!

6月半ばの田植えから、4ヶ月ほどが経ち、豊かに実った稻穂が重たそうにそのうべを垂れるようになりました。本当に美しい大野の田んぼの景色を朝から心地よく眺め癒されてきましたが、いよいよ稻刈りの日を迎えました。



稻刈りにあたり、私からは「何もしなければ稻だけでなく、雑草も育っていたはず。草取りをはじめ、稻の生長を見守ってくださった方に感謝します。」といったことを話しました。稻刈りの手伝いを経験している子供さんも多かったですが、2時間に及ぶ作業は、かなりこたえたようでした。作業に協力いただいた方からは「今年は、去年の2倍くらいありはせんのか」といった声も聞かれました。「自分たちで育てた」という言葉の実感が少しでも増せばよいなと思います。（今後、脱穀・販売も控えていますが、）農地を提供してくださった坂梨様を始め、町役場の皆様、ご協力ありがとうございました。

学年行事のまとめ、いかがでしたか!?

除草作業でお疲れのところ、再集合して取り組んでいただきました。県立大の柴田先生ご指導のもと、グループで大野の魅力をまとめられました。大野のよさ再発見の感動を、150周年記念式典で会場のみなさんと共有できるといいですね。お世話になりました。



追伸 9月24日（火）に大野小学校で第3回の学校運営協議会が行われました。委員の方々に授業を参観していただいたところ、少人数ながら楽しそうにのびのびと学ぶ姿をほめていただきました。大野小だからこそできることを大切にしたいと思います。校区の親睦を深めるために、11月9日（日）にはリレーマラソンも開催されます。ご参加、応援、いかがでしょう。

